



シャクヤク

事務所便り

令和6年6月号

特定社会保険労務士・行政書士 重村 勝弘
重村行政労務管理事務所
ご連絡先：〒235-0021
：横浜市磯子区岡村 7-8-15-102
電話・FAX：045-754-3412 携帯:070-5542-1466
E-mail：shigemura.office@etude.ocn.ne.jp

●国内総生産「GDP」は国力と豊かの象徴

2024年の世界 GDP ランキングでは、日本がこれまでの世界3位から4位に転落した。

2024年の国家の GDP ランキング

1位	アメリカ	27兆9665億ドル
2位	中国	18兆5600億ドル
3位	ドイツ	4兆7008億ドル

2024年 一人あたりの GDP ランキング

1位	ルクセンブルグ	129810ドル
2位	アイルランド	117979ドル
3位	スイス	110246ドル
37位	日本	34554ドル

日本の動向 日本が4位に転落した理由は？

世界の GDP ランキングで、これまで3位に付けていた日本だが、2024年のランキングでは4位(4兆2861億ドル)となり、ドイツにその座を渡したこととなった。その理由は円安による影響と生産性の低迷である。

2025年のランキングでは、日本がインドに抜かれ5位まで落ちる可能性も指摘されている。

日本の一人あたりの GDP は34554ドル 37位だった。2023年は35390ドルで31位だったため、一人あたりの GDP もランキングも落とす結果となった。一人あたりの GDP ランキングは、国民一人あたりの豊かさを示すものであり、日本は依然として世界のなかでは豊かな国にあてはまるが、ランキングは下降傾向にあると言えるだろう。



先日発表された「国連世界幸福度ランキング」では日本は47位から51位に下がった。

日本経済の低迷と存在感の低下が懸念され、日本の地位の低下が現実となりつつある。

●人生の幸福のカギって？ ハーバード大の大規模追跡調査の結論 ウォールディング教授

米ハーバード大学は、ウェルビーイング(心身の健康や幸福)のカギを探すための大規模な調査を85年以上にわたり続けている。それによると、幸せな老後を迎えられるかどうかは、現役時代からの人間関係の良しあしによって規定されるという。

一方、「慢性的な孤独」は幸福度を下げるだけでなく、健康状態の悪化や死亡率の上昇も招く結果になっている。



ハーバード大が1938年から続ける「成人発達研究」。大学卒業生を含め、富裕層や貧困層、子どもから大人まで、生活状況や健康データを継続的に集め、約10年ごとに対面で幸福度などをヒアリングしてきた。対象者は現在、約2600人に上る。



現在、研究を担うロバート・ウォールディング教授(精神医学)によると、良い人間関係は心臓病や糖尿病、関節炎の発症を抑制する半面、「慢性的な孤独感」は1年あたりの死亡率を26%も高める結果になっ

たという。ハーバード大の研究チームは、幸福の二大予測因子として、パートナーなど他者と過ごす「時間」と「質」を挙げた。長い人生での幸福は、収入の有無や成功と関係なく、人間関係によって育まれると結論づけた。ウォールデンガー教授は、幸せな老後を迎えるためのミドルの過ごし方について「仕事だけでなく、家族との人間関係の再構築などいろんなものに関心を向けることが大事だ」と助言している。



今からでも遅くない。

●「サラリーマン川柳」今年の優秀作は

第一生命は30日、日常の何気ない出来事や憂いを詠んだ「サラっと一句！わたしの川柳コンクール(略称:サラ川)」のベスト10を発表した。

[【画像】高くなるのは物価と税金…](#) 優秀100句を対象に、約5万人が投票して順位を決めた。

1位に輝いたのは、贅沢できる機会が減っているにも関わらずなぜか体重は増えるという世知辛い日常をユーモラスに表現した作品、



1位「増えるのは 税と贅肉 減る贅沢」だった。減ってほしいものは増えて、増えてほしいものは減っていくというお金と健康の悩みを描き、全世代で1位を獲得した。

2位は「物価高 見ざる買わざる 店行かず」、

3位は「マスクなし 2年目社員の 笑顔知る」と、家計を苦しめる物価高を嘆いたものや、コロナ渦の終わりを感ぜられる作品が続いた。

4位は「50代 給与も肩も 上がらない」、

5位は「PayPayを 覚えた父の 無駄遣い」だった。優秀作品には、チャットGPTなどの生成

AI、押し活動、物価高、コロナ明けの新生活など、生活に身近なテーマの作品が多かった。

6位から10位まではコチラ

6位 ダイエット 動画だけ見て 痩せた気に

7位 パスワード チャンス3回 震える手

8位 盗み食い ペットカメラに 映る父

9位 アレとソレ 用事済むのが 日本流

10位 2度聞くな！ 言った上司が 3度聞く
夕涼みをしながら一句と行きましょう。

●トランプ米前大統領不倫口止に「有罪評決」

不倫口止め料をめぐる事件で業務記録を改ざんした罪に問われているアメリカのトランプ前大統領に対し、ニューヨーク州の陪審は「有罪」の評決を下した。

2016年の大統領選挙の直前に不倫の口止め料をめぐる、業務記録を改ざんした罪に問われていたトランプ前大統領。アメリカメディアによると、ニューヨーク州の裁判所の陪審は、トランプ氏が起訴された34件すべてで「有罪」の評決を下した。アメリカの大統領経験者に刑事裁判で有罪の評決が出されたのは初めて。トランプ前大統領は「我々は何も悪いことをしていません。私はまったくの無実です。」このように述べたうえで、「我々は戦い続ける」と強調した。

判事は7月11日にトランプ氏に対して量刑を言い渡す予定だ。

11月の大統領選挙にどのような影響があるのか、同盟国としては気になるところである。

